

第103回北但行政事務組合議会（定例会）会議録（第1日）

平成30年2月8日（木）第103回北但行政事務組合議会（定例会）を議場に管理者が招集した。

開会 午前10時

会議に出席した議員（16名）

1番	香美町	谷口 眞治	2番	香美町	西川 誠一
3番	新温泉町	池田 宜広	4番	新温泉町	重本 静男
5番	豊岡市	青山 憲司	6番	豊岡市	芦田 竹彦
7番	豊岡市	足田 仁司	8番	豊岡市	井垣 文博
9番	香美町	森 利秋	10番	新温泉町	中村 茂
11番	豊岡市	伊藤 仁	12番	豊岡市	上田 倫久
13番	豊岡市	奥村 忠俊	14番	豊岡市	田中 藤一郎
15番	豊岡市	土生田 仁志	16番	豊岡市	井上 正治

会議に出席しなかった議員（なし）

議事に関係した事務局職員

事務局長 中 川 光 典
書 記 有 田 亨
書 記 北 村 翔 吾

説明のため出席した者の職氏名

管理者（豊岡市長）	中 貝 宗 治
副管理者（香美町長）	浜 上 勇 人
会計管理者（豊岡市会計管理者）	成 田 寿 道
代表監査委員	保 田 勇 一
事務局 長	谷 敏 明
環 境 課 長	榎 本 啓 一
監査委員事務局 長	井 上 貢

議事日程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 諸般の報告
- 第4 第1号議案 平成29年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）
第2号議案 平成30年度北但行政事務組合一般会計予算
(以上2件、一括上程、説明)

議事順序

1. 議長あいさつ
2. 開会宣言
3. 開 議
4. 会議録署名議員の指名
5. 会期の決定
6. 諸般の報告
7. 議案（第1号議案～第2号議案）一括上程
管理者提案説明
議案ごとの説明
8. 休会議決
9. 日程通告
10. 散 会

[議長開会挨拶]

○議長（井上正治） おはようございます。

開会に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。

1月末、また、このたびの寒波は当地域にも豪雪をもたらし、まだまだ寒い日が続いておりますが、暖かい春の訪れが待ち望まれるこのごろとなりました。

議員各位には、ご健勝にてご参集を賜り、本日ここに第103回北但行政事務組合議会定例会を開会する運びとなりましたことは、組合発展のため、まことにご同慶にたえないところでございます。

さて、今期定例会に管理者より提案されます案件は、予算2件であります。どうか議員各位には何とぞ慎重にご審議の上、適切妥当な結論が得られますよう心から念願いたしますとともに、円滑な議会運営に格段のご協力をお願い申し上げ、開会のご挨拶といたします。

開会 午前10時01分

○議長（井上正治） ただいまの出席議員数は16名であります。よって、会議は成立いたします。

ただいまから第103回北但行政事務組合議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

直ちに日程に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（井上正治） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第78条の規定により、青山憲司議員、芦田竹彦議員を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（井上正治） 日程第2、会期の決定を行います。

この際、議会運営委員長より報告を求めます。

13番奥村忠俊議員。

○議会運営委員会委員長（奥村忠俊） 13番、奥村です。おはようございます。

今期定例会の議事運営についてご報告いたします。

会期については、本日から2月22日までの15日間といたします。

次に、日程についてですが、本日は諸般の報告の後、当局提出議案を一括上程し、管理者の提案説明並びに事務局長による議案ごとの説明を受けます。

次に、明2月9日から2月20日までは議案熟読のため休会。この間、13日正午を質問、質疑の通告締め切りとし、21日に本会議を再開し、一般質問を行います。一般質問終了後、議案ごとに質疑、討論、表決を行います。

以上、報告のとおり、今期定例会の議事運営について、よろしくご協力をお願いいたします。以上です。

○議長（井上正治） お諮りします。今期定例会の会期は、本日から2月22日までの15日間といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(井上正治) ご異議なしと認めます。よって、会期は、15日間と決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

○議長(井上正治) 日程第3、諸般の報告を行います。

まず、本日の会議に欠席届のありましたのは、西村副管理者であります。

お手元に定期監査・行政監査結果報告書及び例月現金出納検査報告書を配付いたしておりますので、ご清覧願います。

日程第4 第1号議案(平成29年度北但行政事務組合一般会計補正予算(第2号)外1件)

○議長(井上正治) 日程第4、第1号議案平成29年度北但行政事務組合一般会計補正予算(第2号)

について外1件を一括議題といたします。

これより管理者の提案説明を求めます。

中貝管理者。

○管理者(中貝宗治) おはようございます。開会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

暦の上では立春を迎えましたが、まだまだ寒い日が続きます。本日、第103回北但行政事務組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはおそろいでご参集を賜り、まことにありがとうございます。議員各位のご健勝を心からお喜び申し上げますとともに、日ごろのご精励に対し、深く敬意を表します。

さて、今期定例会に私から提案いたします案件は、予算2件です。

それでは、さきの臨時会以降の北但ごみ処理施設の運営状況についてご報告申し上げるとともに、提出議案の説明をさせていただき、議員各位のご理解を賜りたいと存じます。

これまでから、事業者から提案のありました排ガスに係る自主保証値を超える、また超えるおそれがあった場合、一時的な焼却停止に至った事象を報告してきました。11月臨時会以降におきましても、排ガスに係る自主保証値を超えるような事例は発生しておりません。引き続き構成市町と連携した分別等の徹底を行い、安定した運転管理に努めてまいります。

次に、ごみの搬入状況について報告いたします。

昨年4月から12月末までに搬入されたごみの総重量は3万339.3トンで、前年の同時期に対して101.8%となります。また、組合の一般廃棄物処理基本計画の29年度4万435.7トンに対し、換算値はちょうど100%となります。引き続き適正な分別とごみ減量化にご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、年末の繁忙期に際しましては、12月29日に385台、30日には410台と、それぞれ通常の2倍近い搬入車両がりましたが、車両が正門ゲートまで至ることもなく、また計画収集車に影響が及ぶこともなく、スムーズな受け入れができました。

次に、発電についてです。

昨年4月から12月末までの9カ月間の合計で、余剰電力の売却によって1億2,376万6,393円を収入しております。今年度は1億4,472万円の売電収入を予算計上しておりますが、当初の予算より増

収を見込んでおり、今議会において予算の増額補正を予定しています。なお、その収入の10%程度は将来の施設撤去に必要な財源として確保することとしており、積み立ててまいります。

続きまして、提出議案の概要について申し上げます。

平成29年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）は、歳入歳出それぞれ3,670万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6億7,657万5,000円とするものです。

主な内容は、総務費において、派遣職員給与費の減額、衛生費においては、ばいじんの処理量が見込みより少ない量であることから委託料を減額するほか、香美町最終処分場負担金を決算見込みにより減額補正しています。

次に、平成30年度北但行政事務組合一般会計予算は、歳入歳出をそれぞれ6億8,750万円とし、対前年度当初比で3.6%減額の予算を編成しています。

主な歳出として、昨年に引き続き運営に係る衛生費、基金積立金や環境学習・自然学習イベントに係る予算を計上しています。

これらの財源として、歳入には、直接搬入の際のごみ処理手数料のほか、資源化物の売り払い収入、電力の売り払い収入、日本容器包装リサイクル協会の事業受入金、残額を構成市町負担金として計上しています。

以上で私の総括説明を終え、各議案の詳細につきましてはそれぞれ事務局長が説明いたしますので、よろしくご審議いただき、適切なるご決定を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（井上正治） 続いて、議案ごとの説明に入ります。

第1号議案平成29年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）について説明を求めます。
谷事務局長。

○事務局長（谷 敏明） 議案書1ページをごらんください。第1号議案平成29年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）についてご説明いたします。

本案は、第1条で、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ3,670万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6億7,657万5,000円とするものです。

それでは、補正予算の内容について、5ページの歳入歳出補正予算（第2号）事項別明細書の1、総括をごらんください。このたびの補正予算は、事務事業費の執行状況等の精査を行い、決算を見据えて補正するものです。

歳出補正の主なものは、総務費において、構成市町への派遣職員給与費負担金、衛生費においては、臨時職員・有償ボランティア等の経費、ばいじんの排出量が見込みより少なくなることによる委託費、香美町最終処分場の負担金が埋立量が少なくなることから、それぞれ減額するものです。

歳入補正の主なものは、ごみ手数料において、搬入量が見込みより少なくなることによる減額、財産収入において、不用物品の売り払い単価上昇による増額、諸収入においては、余剰電力の売電収入が見込みより多くなることから増額するものです。分担金及び負担金においては、歳出の減額及び負担金以外の歳入が増額することから減額するものです。

8、9ページの3、歳出をごらんください。

まず、歳出から説明いたします。10款議会費16万4,000円の減額は、13節委託料において、定例会2回及び臨時会2回の会議録作成業務を計上しておりましたが、今後の議会開催等を考慮し、減額するものです。14節使用料及び賃借料において、議員視察研修のバス借り上げ料を実績で精算し、減額するものです。

次に、15款総務費での479万5,000円の減額は、14節使用料及び賃借料において、リース契約満了に伴い、新規に公用車の入札をした結果により減額するものです。18節備品購入費において、執行残を減額するものです。19節負担金、補助及び交付金において、構成市町からの6名分の派遣職員給与費負担金を減額するものです。

次に、21款衛生費での3,174万1,000円の減額についてです。3節職員手当等、4節共済費、7節賃金は、年度途中で臨時職員の退職・採用があり、年度末までの執行見込みを精査し、減額となるものです。8節報償費、9節旅費は、環境学習・イベントのためのサポートメンバー、有償ボランティアへの協力謝金、また学識経験者への講師謝金、旅費であり、実績を踏まえた上で減額するものです。11節需用費は、広報「ほくたん便り」印刷製本費であり、入札減によるものです。12節役務費は、処理困難廃棄物の処理手数料を、実績を踏まえ減額するものです。13節委託料は、当初見込んでいたばいじん排出量が下回ることが見込まれるため、ひょうご環境創造協会等の処理委託料及びそれに係る運搬委託料を減額するものです。

10、11ページをごらんください。16節原材料費の増額は、当初予算には計上しておりませんが、台風等により山・里の恵みビオトープ、水路、散策路などの修繕が必要となり、真砂土、ぐり石等の原材料を購入するものです。19節負担金、補助及び交付金の減額は、香美町最終処分場の使用負担金に関して、埋立量に応じて支払われる建設費と、維持管理のための運営費について、実績を踏まえ精査し、2,161万4,000円を減額するものです。

次に、恐れ入りますが6、7ページにお戻りいただき、2、歳入をごらんください。10款分担金及び負担金5,742万7,000円の減額は、構成市町から負担いただくもので、先ほど説明しました今回の補正により減額される歳出総額から、後で説明します負担金以外の収入を差し引いて調整したものです。

構成市町のそれぞれの負担金の内訳は、説明欄に記載しているとおり、豊岡市で4,037万7,000円、香美町で931万9,000円、新温泉町では773万1,000円の減額となります。この記載の金額は運営分の負担金で、前年のクリーンパーク北但での処理を行った28年4月から12月までのごみ量割での算出となっています。なお、今回、地域振興分の負担金についての補正はございません。

15款使用料及び手数料、1項使用料52万7,000円の増額は、自動販売機設置によるものです。

15款使用料及び手数料、2項手数料500万円の減額は、直接施設に搬入されたごみ量が見込み量より少ないことから減額をするものです。

30款財産収入1,240万円の増額は、破碎アルミ、ガラス、雑金属を除く6品目で、有価物売却単価が上がったことによるものです。特に下期では、破碎鉄、段ボール、新聞・雑誌類において、昨年比のおよそ2倍の単価になり、当初予想より大きく売り払い収入が伸び、年度末まで同単価を継続

することから増額するものです。

次の50款諸収入1,280万円の増額は、ごみ焼却による余剰電力の売り払い収入増と日本容器包装リサイクル協会事業受入金の増によるものです。電力売り払い収入につきましては、ごみ組成のバイオマス比率が収入の増減に大きく影響するところですが、今までの実績と今年度末までの運転計画を考慮し、1,020万円を増額するものです。また、日本容器包装リサイクル協会事業受入金は、今年度も昨年度並みの有償拋出金が収入される見込みのため、260万円を増額するものです。

説明は以上でございますが、平成29年度一般会計補正予算（第2号）の説明資料として、13、14ページに性質別歳出内訳と財源内訳を掲載しておりますので、ご清覧いただき、よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

○議長（井上正治） 次に、第2号議案平成30年度北但行政事務組合一般会計について説明を求めます。
谷事務局長。

○事務局長（谷 敏明） 議案書15ページをごらんください。第2号議案平成30年度北但行政事務組合一般会計予算についてご説明いたします。

まず、第1条で、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ6億8,750万円とするものです。

19、20ページの歳入歳出予算事項別明細書、1、総括をごらんください。

歳入は、分担金及び負担金3億6,411万4,000円、使用料及び手数料1億4,105万3,000円、財産収入2,500万円、諸収入で1億5,733万2,000円、そのほか科目設定を含め、合計6億8,750万円です。前年度予算額7億1,327万5,000円に対し、2,577万5,000円の減額、分担金及び負担金においては3,631万6,000円の減額計上となっています。

歳出では、議会費177万1,000円、総務費5,254万円、衛生費6億3,288万9,000円、予備費30万円で、合計6億8,750万円です。

予算の内容につきまして、21、22ページの2、歳入から説明いたします。

まず、10款分担金及び負担金の3億6,411万4,000円は、歳出総額からごみ処理手数料、電力売り払い収入等の見込める歳入を除いたものを構成市町から負担金としていただくもので、組合規約に定める経費のうち、処理に要する経費として均等割を10分の1、前年のごみ処理量実績割を10分の9として算出しています。また、29年度において豊岡市に立てかえて実施をお願いしています地域振興事業の精算見込み額1,810万8,303円を、地域振興分として香美町332万1,000円、新温泉町288万7,000円を計上し、同額の620万8,000円を豊岡市分から減額しています。なお、地域振興分は、施設の設置に要する経費として、27年国調をもとに均等割を10分の1.5、人口割を10分の8.5として算出しています。

次に、15款使用料及び手数料は、電柱設置に伴う行政財産使用料5万3,000円及び29年度の実績から推計した、直接搬入されるごみ量に10キログラム当たり100円で算出したごみ処理手数料1億4,100万円を計上しています。

30款財産収入の物品売り払い収入は、鉄、アルミなどの9品目の資源化物の売り払いで2,500万円を計上しています。

次に、23、24ページをごらんください。50款諸収入の雑入では、電力売り払い収入として1億5,500万円と、日本容器包装リサイクル協会からペットボトルの資源化物売り払い収入として事業受入金233万円を計上しています。

科目設定として、45款繰越金、50款諸収入の預金利子、その他雑入は、それぞれ1,000円を計上しています。

次に、25、26ページ、3、歳出をごらんください。

10款議会費177万1,000円は、報酬や旅費など、議会運営に係る経費を計上しています。

15款総務費5,254万円は、前年度に比べ290万円を減額し、計上しています。主に派遣職員給与負担金の減額によるもので、香美町及び新温泉町の派遣職員は30年度も継続されることを考慮し、減額しています。1節報酬から19節負担金、補助及び交付金までの各節には、事務用消耗品、公用車の燃料費、リース料、OA機器のリース料、パフォーマンスチャージ料などの資材費のほか、構成市町からの派遣職員の給与費等、経常的な事務経費を計上しています。

次に、27、28ページの下段をごらんください。21款衛生費6億3,288万9,000円は、環境学習に係る嘱託職員、ごみ搬入に係る嘱託職員及び臨時職員の人件費を初めとして、施設運営委託料、焼却灰等の運搬と処理の委託料、既存の最終処分場の施設使用に係る負担金など、施設を運営、管理していくために必要な経費を計上しています。1節報酬から7節賃金までの各節には、嘱託及び臨時職員に係る手当、報酬、共済費、賃金を計上しています。30年度は嘱託職員として環境学習指導員1名、受け入れ検査員2名、計量員2名、合計5名分を、そして、臨時職員として受け入れ検査員1名、計量員1名、合計2名分を計上しています。8節報償費60万3,000円は、環境学習・イベントの企画・指導に当たるサポートメンバーやその補助、場内整備等をお願いする有償ボランティアの謝礼を、9節旅費24万8,000円では、関係機関との協議や視察に要する旅費を、11節需用費203万3,000円では、事務用、作業用、行事イベント用の消耗品のほか、組合広報紙の印刷、管理施設などの光熱水費を、次に29、30ページの説明欄をごらんください。12節役務費55万6,000円では、広報紙の配送手数料や建物損害保険、道路賠償責任保険、レクリエーション傷害保険などの保険料などといった運営に必要となる経常的な経費を計上しています。13節委託料5億1,699万円は、ほくたんハイトラストに支払います施設運営委託業務4億5,890万円のほか、ひょうご環境創造協会赤穂事業所に搬入しますばいじんの運搬と処理の業務委託料、香美町の最終処分場に搬入させていただき焼却灰、不燃残渣、カレット残渣の運搬業務委託料を、また、資源化物処理委託業務では、蛍光管、乾電池やプラスチック製容器包装の処理業務の委託料を、さらに、香美町最終処分場の埋立量を計測するための測量業務委託料を計上しています。16節原材料費30万円は、主に山・里の恵みビオトープ、散策路の修繕や整備のための土砂、碎石、ぐり石などの原材料の購入費を計上しています。18節備品購入費47万1,000円は、山・里の恵みビオトープ、散策路の修繕や整備のために必要な小型クローラ運搬車などの備品の購入費を計上しています。19節負担金、補助及び交付金7,731万6,000円は、豊岡市、香美町の既存の最終処分場を活用させていただき、焼却灰、不燃残渣、カレット残渣を搬入することから、施設の使用負担金と地域コミュニティ活動支援交付金として北但ごみ処理施設建

設に伴う森本区・坊岡区地域振興計画にある支援策として、森本区、坊岡区への交付金を計上しています。25節積立金は、処理施設基金条例に基づき、施設の取り壊し経費として積み上げることとし、30年度の売電収入の1割、1,550万円を計上しています。

次の25款予備費30万円は、前年度と同額を計上しています。

説明は以上でございますが、31ページ以降には平成30年度一般会計予算の説明資料として、32、33ページに給与費明細書を、34、35ページに債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額または支出見込み額及び当該年度以降の支出予定額に関する調書を、36、37ページに性質別歳出内訳と財源内訳を掲載しておりますので、ご清覧いただき、よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

○議長（井上正治） 以上で上程議案に対する説明は終わりました。

以上で本日の日程は終わりました。

この際、お諮りいたします。あす2月9日から2月20日までを議案熟読のため休会といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（井上正治） ご異議なしと認め、さよう決定いたしました。

次の本会議は、2月21日午前10時から再開いたします。

本日はこれにて散会をいたします。大変ご苦勞さまでございました。

散会 午前10時31分